

平成30年度

原町第三中学校 学校図書館支援活動記録

学校図書館支援員 木幡 美賀

1 学校図書館の概要

学校の紹介 読書好きな生徒を育てるために年間24冊以上を読書目標とし、毎朝10分間の読書活動、多読賞の表彰、家庭での読書の推進・啓蒙、市立図書館との連携・協力を推進している。

平成30年度生徒数

1年	2年	3年	合計
23名	25名	31名	79名

(平成31年3月末時点)

学校派遣日数 木・金曜日 週2回

図書担当教員 只野幸廣先生

学校図書館蔵書数(4月当初) 6,361点

学校図書館受入点数(3月末時点) 192点

うち 市費購入点数及び金額 105点(151,539円)

うち 寄贈資料点数 60点

うち PTA費購入冊数 27点

2 平成30年度の課題及び目標

課題1 除籍が必要な本やラベルを再付与しなければならない本の処理を行う。

課題2 生徒の図書室利用の向上を促す。

課題3 利用しやすい図書室の環境作りを目指す。

課題4 電算化に伴う作業。

目標1 主にちしき(0~8類)の図書ラベルの見直し、再付与を行いラベルの統一化を図る。

目標2 図書だよりの発行、季節の本の展示やおすすめ本の紹介など図書委員会と連携した活動を行い、図書室利用の向上を目指す。

目標3 寄贈図書のコーナーが設置されており、同じ分類の本が二か所に分かれて配置されている状態のため本が探しにくい。分類ごとに配置し直しより使いやすい環境にする。

目標4 昨年度2月に運用を開始したが、未登録の本が残っているため引き続き登録作業を実施する。

3 活動の方針

- ・担当の先生と話し合った結果、個人貸出、学級文庫貸出は4月から開始する。読書記録カードを生徒に配布し、来年2月に回収・集計を行う。
- ・生徒たちの学習の場、読書を楽しむ場、友達同士やひとりで気楽に過ごせる場を提供し、生徒たちの身近な場所になれるような図書室作りを心がける。
- ・図書委員と協力しながら貸出につながる広報活動や企画展示の充実を図り、様々な内容の本を生徒に紹介していけるようにする。

学校図書館年間活動計画（スケジュール）

月別	蔵書管理・図書活用・読書指導	生徒図書委員会活動内容	市立図書館との連携
4月	・担当の先生との打ち合わせ ・図書だより（新年度版）作成 ・子どもの読書週間イベント	・図書の貸出準備	・学校図書館支援員会議 ・図書の借用開始 ・学校司書との打ち合わせ （月1回程度、～3月）
5月	・前期図書予算選書開始（～7月）	・図書だより作成 ・学級文庫入替	
6月	・図書発注、受入れ ・図書企画「読書パズル」開始	・図書だより作成 ・学級文庫入替	
7月	・夏休み特別貸出開始	・図書だより作成 ・学級文庫入替	・ライブラリーレター配布
8月	・図書室のカーペット張替、配置換え		
9月	・後期図書予算選書開始（～1月）	・学級文庫入替	
10月	・図書の発注	・図書だより作成	
11月	・図書の受入 ・秋の読書週間イベント	・学級文庫入替	
12月	・冬休み特別貸出開始	・図書だより作成 ・学級文庫入替	・ライブラリーレター配布
1月		・図書だより作成 ・学級文庫入替	
2月	・図書だより作成 ・読書記録カードの回収・集計	・学級文庫入替	
3月	・多読賞表彰 ・図書だより作成（生徒用・教職員用）	・学級文庫回収	

4 年間活動内容

1年間の主な活動記録

年間を通しての業務

- ・図書のラベル付与、フィルムコート装備
- ・雑誌の受入、装備
- ・新聞の受入
- ・図書の廃棄作業
- ・書架整理
- ・掲示物作成

<平成30年度の購入雑誌一覧> 17誌

(継続)・子供の科学・News がわかる・Cut・ダ・ヴィンチ・バンドジャーナル・ディズニ
ーファン・近代柔道・バドミントンジャーナル・ベースボールクリニック・Number
・きょうの料理ビギナーズ・陸上競技マガジン
(新規)・熱中！ソフトテニス部・剣道時代・W a n ・猫びより・月刊モエ

<平成30年度の購入新聞> 朝日新聞 1紙

4月

- ・担当の先生との打合せにより新年度の貸出は4月13日より行うことになった。
- ・新年度の準備。
- ・専門委員会に参加。図書委員に図書室の使い方や前期に行ってほしい仕事についての説明を行った。
- ・多読賞用の読書記録カードを作成し配布した。
- ・図書日より作成。新年度版として図書室利用の仕方について生徒用と先生用を配布した。
- ・企画展示「部活しよう」
- ・子ども読書週間に合わせて、貸出した生徒に手作りしおりを配布した。(写真1)

5月

- ・雑誌バックナンバーの処理。各先生に授業や部活に必要な雑誌を引き取ってもらい残りは読書週間に行く企画の景品として除籍処分を進める。
- ・図書広報委員会作成図書日より第一号の回収・編集作業。
- ・購入図書の選書作業を行う。
- ・図書室に新しい棚が納入されることになり、それに伴い棚や机などの配置も変更したい旨教頭先生に相談。
- ・企画の実施(読書パズル)について、担当の先生との打合せ。

6月

- ・企画展示「雨の日を楽しむ」「課題図書」
- ・新しい棚の打合せとレイアウトを考える。
- ・図書広報委員会作成図書日より第二号の回収・編集作業。
- ・「読書パズル」開始(6月8日～7月 日まで) 普段、図書室に来ない生徒にも足を運んでもらいたいという考えから学年ごとにパズルを作成し、貸出したらパズルのピースを配布するという形にした。1年生と2年生は全員協力してパズルを完成させた。(写真2、3)



写真2

それぞれの学年の図書委員がパズルになる本の表紙を選んだ。色がたくさん入っている鮮やかなものを選んでいった。



写真3

学年が上がるごとに参加率は低くなる傾向があるが、それぞれ楽しんで行っていたようだ。
一番乗りで完成させた学年に図書担当の先生からプレゼント（作文コンクールの記念品）があった。

7月

- ・新刊図書の受入れ、配架。
- ・夏休み特別貸出実施。
- ・図書広報委員会作成図書だより第三号の回収・編集作業。
- ・新しい棚（展示棚1棹 5段の本棚6棹）の納入。配置換えに伴い図書室内の資料で除架する本の再確認を行う。

夏休み期間

- ・夏休みの間に、本の配置換えを行った（7月23日から7月31日まで校長先生の許可を得て当校で勤務）
- ・書庫の確保（写真4）



写真4（改善前）

書庫。使わない掲示物や本、雑誌等が雑然と置いてあった。書庫のスペースも狭い。

- ・本の入替（写真5）



写真4（改善後）

書庫の中に開架で使用していた古い棚を入れて、収納量を増やした。どこにどんな本があるのか、すっきりと分かるようになった。



写真5

廃棄する本かどうかを確認しながら、棚の入替作業を行った。空間に余裕を持たせて配架することが出来た。

- ・古い棚や会議用机等図書室に必要なものを処分し改めて机を配置しなおした。以前は本棚で空間が分断されていたが、部屋全体を見渡せるようになった。



- ・新たに「ライトノベル」「検定試験」コーナーを設けた。(写真6)

写真6

貸出が多いライトノベルと検定試験対策用の本は、管理しやすいようにコーナーを作った。

- ・見やすいサインを作成(写真7)



写真7

遠くからでも見えるように、色の枠で囲んで目立つように作り直した。

- ・図書室配置換え完了(写真8)



写真8 (改善前)

整然と並んでいるが、本棚で空間が分断されていた。



写真8 (改善後)

部屋全体を見渡せるようになり、すっきりとした。

9月

- ・企画展示「宇宙」「防災の日」
- ・後期図書広報委員会の書類作成
- ・購入図書の選書作業

10月

- ・図書広報委員会作成図書だより第四号の回収・編集作業。
- ・企画展示「ハロウィン」
- ・新刊図書の受け入れ、配架
- ・読書祭りの準備

11月

- ・読書祭り開始（写真10）



写真10

初日の様子。今年はスタンプラリー制にした。期末テストなどにかぶってしまったため、参加率は低かった。実施時期と周知が今後の課題である。

12月

- ・図書広報委員会作成図書だより第五号の回収・編集作業。
- ・冬休み長期貸出実施
- ・企画展示「クリスマス」「冬を楽しむ」

1月

- ・本おみくじ実施（写真11）
- ・企画展示「笑う門には福来る」



写真11

ラッキーボックスは毎年少しずつ更新している。友達同士楽しく引いていた。

2月

- ・図書広報委員会作成図書だより第六号の回収・編集作業。
- ・読書カード回収、集計
- ・多読賞の準備
- ・企画展示「節分」「バレンタインデー」「猫の本」

3月

- ・多読賞発表（写真12）
- ・企画展示「卒業～本からのメッセージ～」 「防災の本」



写真12

読書カードの集計をした結果、1年間に24冊以上本を読んだ生徒に「多読賞」の表彰を行っている。

景品として文房具、支援員作成のブックカバー等を進呈。

生徒会主催の「手作り集会」の時に表彰を行った。

今年度は10名が該当した。

5 中央図書館からのサポート内容

- ・ 図書の発注処理
- ・ 学校図書館への貸出点数 50点/年

6 学校図書館利用実績

(1) 年間貸出点数

① 個人貸出点数

(単位：点)

	1年	2年	3年	総合計
年間合計	284	453	197	934
一人あたり	12.3	18.4	6.3	11.9
一人あたりの昨年度比	57%	224%	196%	113%

※1人2点1週間の貸出

② 学級文庫貸出点数

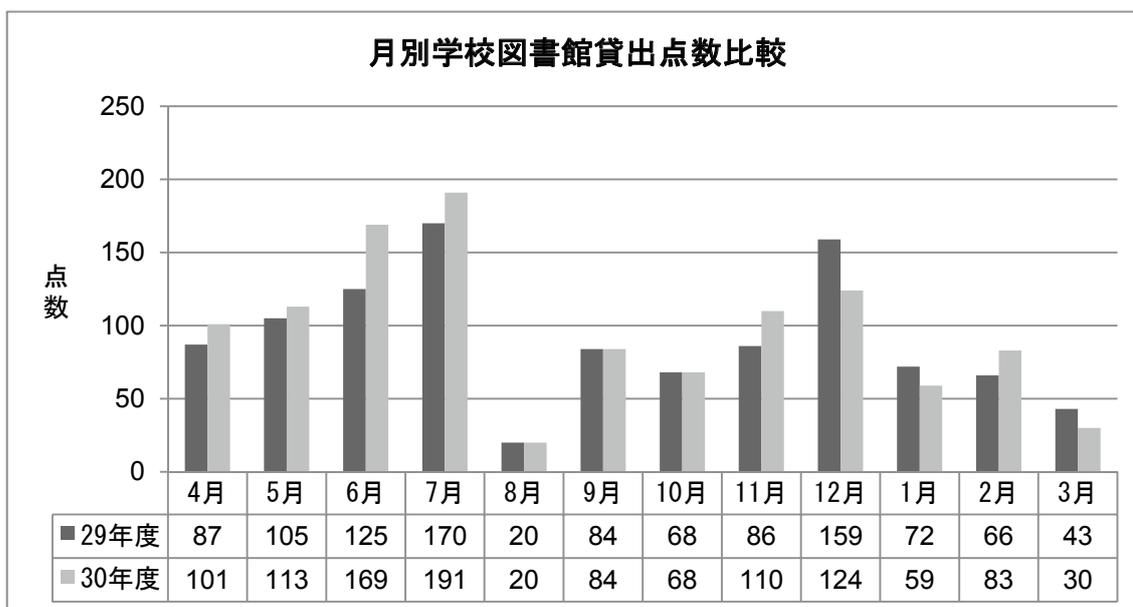
(単位：点)

	1年 (1クラス)	2年 (1クラス)	3年 (1クラス)	総合計
学年合計	80	100	30	210

※1ヶ月15冊の貸出

(2) 学校図書館利用実績比較

表 月別貸出点数の比較



7 本年度の成果及び来年度に向けた課題

(1) 本年度の成果

- 成果1 昨年度に引き続き、ちしき（0～8類）の図書ラベルの見直し、統一化を進めることが出来た。
- 成果2 読書記録カードの配布や図書だよりの発行、おすすめ本の展示、読書パズルの実施など図書広報委員会と連携して活動することにより普段図書室を使用しない生徒に関心を持ってもらうことができた。
- 成果3 1学期から夏休み期間にかけて、新しい木製棚を6棹搬入し図書室内の配置を大幅に見直した。また新しい図書サインを作成したことで目的の資料を探しやすくなった。気軽に座って本を読めるように木製縁台を設置した。
- 成果4 昨年度より引き続き、電算化未登録の資料などの登録作業を行った。

(2) 来年度に向けた課題

- 課題1 生徒たちの利用向上につながる企画等を学校と協力して行う。
- 課題2 資料の整備をはじめ、利用しやすい図書室環境を作っていく。